

2010年1月9日(土)

13:00~17:00(17:30~19:00交流の夕べ)

会場: 明治大学アカデミーホール

(駿河台校舎アカデミーコモン3階)

都会の憂鬱・熊野の楽天

く魂のゆさぶい

生命の躍動と魂のゆさぶりを感じずにはいられない。
聴かずにはいられない。熊野の本質を知り、
幸せのこころ持ちにならずにはいられない。

明治大学リバティアカデミー／オープン講座


第3回熊野学フォーラム

～心よみがえり講座～

主催: 和歌山県新宮市・明治大学

後援: 和歌山県・国際熊野学会・熊野学研究委員会・関東新中会・NPO 紀州熊野応援団

 **開演** (13:00)

 **公演** (13:05~15:20)

とうまつり

お燈祭にみる熊野信仰 (13:05~13:35)



上野 顯 Ueno Akira

1953年和歌山県生まれ。1982年熊野速玉大社禰宜に就任。現在、同大社宮司。神社本庁参与、神宮評議員、熊野三山協議会副会長、和歌山県文化財保護協会常任理事など多くの要職を歴任。文化財に造詣が深く、世界遺産登録に多大な貢献をした。

“熊野”はカオスか、コスモスか (13:35~14:25)



山折 哲雄 Yamaori Tetuo

1931年サンフランシスコ生まれ。国立歴史民俗博物館教授、国際日本文化研究センター所長などを歴任。現在、同センター名誉教授。著書に『道元』『こころの作法』『山折哲雄セレクション 生きる作法(1)-無常の風に吹かれて』など多数。

中上健次の文学を産んだ“熊野”という場所について



いとう せいこう Ito Seiko

(14:30~15:20)

1961年東京都生まれ。早稲田大学法学部卒。編集者を経て、作家、クリエイターとして、活字・映像・舞台・音楽・WEBなど、多方面で活躍中。ジャパニーズヒップホップの先駆者としても活躍するなど、カルチャーシーン全般に影響を与えている。

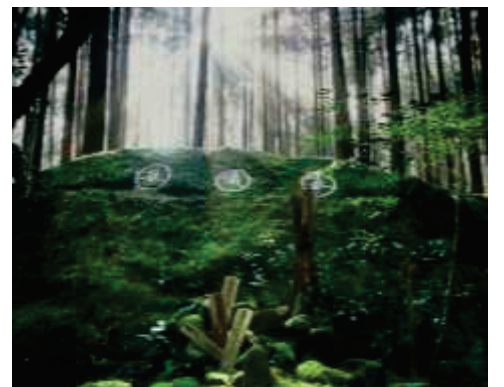
☆特別出演 奥泉 光 Okuizumi Hikaru

作家。1993年『石の来歴』で第110回芥川賞受賞。
いとう氏との「文芸漫談」が話題。

 くまのわろうだ
熊野円座 (15:30~17:00)

熊野は僕らを意識している

山折哲雄 いとうせいこう 上野顯
林雅彦 (明治大学法学部教授)



円座石 (Warôda-Ishi)

世界遺産「熊野古道」の路傍にある。熊野の神々がここに集い、茶を飲み談笑したという。

 **交流の夕べ** (17:30~19:00)



熊野不思議？不思議



～虫の熊野詣展～

私たちの気づかない世界で、はるか昔から「虫の熊野詣」が続いています
虫たちにとって「熊野の魅力」とは？

